

第20回 第2章 現代の経済

第2節 現代経済のしくみ

生産のしくみと企業

講師
升野伸子

学習のねらい

今回のテーマは、「生産のとくみと企業」です。私たちの生活は、企業と大きくかかわっています。企業の生産活動のしくみを知ることによって、私たちが見たり聞いたりするものが、企業や生産活動のどの機能と関係しているのか、理解できるようになっていきましょう。

調べておこう
覚えておこう

設備／減価償却／資金／有限責任／コンプライアンス／
株式／在宅／配当金／代表取締役社長／
所有と経営の分離／多国籍企業／ディスクロージャー

※下記の空欄 _____ を「調べてみよう 覚えておこう」の語句で完成させましょう。

POINT 1

企業のしくみと活動は？

- 企業は、生産活動を行うために、まず ① _____ を用意します。そしてそれを、原材料費や ② _____ 費、人件費などに換えて、製品を作ります。製品を売ってお金にして、それが次の生産の ① となります。② 費は、一度の生産では回収できないので、企業は生産活動を続けていく必要があります。
- 企業は、設備は何年も使えますので、かかった費用を一度に計算せずに、何年かに分けて費用として計算していく ③ _____ という仕組みを取り入れています。
- 企業の中には、大きな企業や、生産と販売が分かれている企業、技術の研究をしている企業もあります。しかし、その基本的なしくみは、小さな企業も大きな企業も変わりません。

POINT 2

株式会社

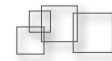
- 企業を始めるには、大きな費用がかかります。これを、小さな金額に分割して、たくさんの人から集めるしくみを、④ _____ 会社といいます。たとえば1200万円集める場合、1株1万円などの株式を1200株発行します（1株は何円でも構いません）。株式を買った人を株主といい、株主は会社の所有者となります。株主は会社の利潤の一部を ⑤ _____ として受け取ります。
- 会社の所有者である株主が集まって、経営者や経営方針を決める会のことを、株主総会といいます。株主総会では、会社の代表者で経営者でもある ⑥ _____ などの役員を決めます。

- このように、会社の所有者と経営者が同じとは限らないことを、⑦ _____ といいます。
- 株主は、会社が倒産した時、すべての責任を負うのではなく、自分の出資した金額が戻ってこない、つまり、自分の出資した金額だけの責任をとります。これを⑧ _____ といいます。

POINT 3

現代の企業

- 海外に現地企業を作って、国境を越えて活動を行う企業のことを、⑨ _____ といいます。
- 企業も社会の一員ですから、きまりを守る という意味での⑩ _____ や、情報を開示する⑪ _____ などが求められます。このような、企業の社会的責任を果たすことは、企業が存続していくためにも、大切なことです。このような考え方は、「持続可能な経済活動」のためにも必要なのです。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自宅で仕事をする⑫ _____ 勤務をとりいれた企業もあります。



Blank lined area for writing answers.

答え
 ①資金 ②設備 ③減価償却 ④株式 ⑤配当金 ⑥代表取締役社長 ⑦所有と経営の分離
 ⑧有限責任 ⑨多国籍企業 ⑩コンプライアンス ⑪フェイスクロージャー ⑫在宅